

音楽の学習を進めるにあたって(1年生)

◇授業の進め方

- ① 授業の持ち物は、中学生の音楽1(音楽)の教科書、中学生の器楽(器楽)の教科書、合唱曲集、筆記用具です。筆記用具は必ず持参し、それ以外は授業前日の教科連絡で指示されたものを、忘れないように用意してください。*波線のは3年間使用します。特に大切に扱おう!
- ② 音楽の授業では、中学を卒業してからもずっと音楽を楽しみ、歌ったり、演奏したり、聴いたりできるように、表現・鑑賞の様々な活動を通して、音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、基礎的な技能を身につけ、音楽文化の理解を深めていき、自分たちで作り上げる喜びとそれらすべてに感動できる心を育てることを目標にしています。
- ③ 授業の内容は、おもに表現と鑑賞の活動に分けられ、年間を通して両方の内容を扱います。
- ④ 表現では、歌う活動の中では呼吸法や発声法を身につけ、器楽の活動の中では和楽器を演奏しペアやグループ活動を行います。それぞれ基礎的な表現の技能を身につけ、創意工夫して表現していきます。また、創作活動で音楽を作る楽しさを味わいます。
- ⑤ 鑑賞では、音楽のよさや美しさを味わい、そのイメージや感情などを、自分の言葉で言い表したり書き表せるようにします。作曲家が作った楽曲を鑑賞する活動に加え、自分たちの演奏を聴いて高めていくような活動も行います。
- ⑥ 授業のはじめに、その時間の目標を確認し、進めていきます。
- ⑦ 目標に向けて音楽の表現しているものを感じ取ったり、意図を持って練習・表現していきます。
- ⑧ グループやパートなどでの活動があります。ひとりひとりの意見を尊重し、わからないところは一緒に考えてお互いを高め合いましょう。
- ⑨ 実技のテスト、定期考査(筆記試験)があります。テストの日、内容は前もって知らせます。

◇学習する上で注意してほしいこと

- ① 授業に必要なものを忘れないようにし、遅れずに余裕を持って音楽室に来てください。
- ② 宿題・提出物はしっかり取り組み、必ず期限を守りましょう。
- ③ “聴く”ことは、学習・音楽の基本です。耳と心を集中して聴きましょう。
- ④ たとえ苦手だとしても、一生懸命取り組むことが大切です。何もしなければ、何も変わりません。「やってみよう!」という気持ちをもって臨みましょう。
- ⑤ 授業中に大切だと思ったことは、楽譜やプリント等にメモするようにしましょう。

◇家庭学習の進め方

- ① みんなと合わせながら演奏するものは家庭学習が難しい場合もありますが、個人の技能を高めることはできます。楽譜に書かれていることを読み取ったり、表現を工夫して歌ってみましょう。
- ② 新しく習った音楽用語・記号等を覚えるようにしましょう。



◇テスト前の学習

- ① 教科書や合唱曲集に書き込んだこと、プリントを中心に復習しましょう。
- ② 楽譜には、演奏のために必要な情報が詰まっています。読み取るようにしましょう。
- ③ 表現のポイントや、歌詞、音楽を形づくっている要素などを再確認しましょう。
- ④ わからないことはそのままにせず、聞きにきてください。

◇1年間の学習内容

月	学習内容	月	学習内容
4	校歌を大切に歌おう 歌唱「校歌」「市歌」	10	アンサンブルの楽しみ 器楽 箏 創作 器楽 箏
5	ハーモニーの美しさ・楽しさ 歌唱「浜辺の歌」	11	
6	情景と音楽のかかわり 鑑賞「春」	12	詩と音楽のかかわり 歌唱「赤とんぼ」 言葉と歌声のかかわり 歌唱「日本の民謡」
7	指揮をしてみよう	1	日本伝統音楽 鑑賞雅楽「越天楽」
8	物語を歌で表現する芸術 鑑賞「魔王」	2	混声合唱へのステップ ～さまざまな曲想の表現～ 表現 混声合唱
9	日本の伝統音楽の味わい 器楽 箏 「さくら」	3	式歌

◇評価

知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。
思考・判断・表現	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、感受したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・共同的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

*授業の取組みや活動への積極性、プリントの提出、実技テストへの取り組み
実技テスト、プリントの内容、定期考査等で評価します。